



愛鷹中学校
3年
鈴木 あむさん

ぼくとわたしの ゆめ たから



大平中学校
3年
稲村 陽さん

すべての人に感謝を

「ありがとう」すべての人が気兼ねなく使っているこの言葉は人の生き方を変えるとてもすごい言葉だと思う。私が一年生の時の部活動での目標は「あたりまえを大切に」だった。私は三年生になった今でも、この言葉を忘れたことはない。今、部活動が当たり前のようにはできている。当たり前前に部活動ができるのは両親や先生方、先輩や後輩、その他の多くの方々を支えてくださるからだ。私はこれからも、当たり前を当たり前だと思わずに、いつも感謝の気持ちを忘れないように生活していこうと思う。

苦手を越える大きな気持ち

私にはかっこよくて憧れている一つの夢がある。それは看護師になることだ。憧れを持ち始めたのは中二の時だ。前から少し興味はあったのだが、ある番組で活躍する姿を見て「私も人のために働きたい。少しでも多くの幸せを作りたい。」との思いが固まった。今までの私は、血液がすごく苦手な医療に関わることは絶対にしたくないと思っていた。だが、それよりも人を助けたいという気持ちがとても大きい。まだ苦手は克服していないが、夢のために、私はたくさんの努力と強い情熱を注いでいきたい。

小学生が議場を見学しました！

7月7日に原小学校の6年生79人が、また、7月18日には金岡小学校の6年生101人が、校外学習の一環として本会議場を見学し、市議会について勉強しました。普段は立ち入ることのできない議員席で、市議会の仕組みや議員の仕事について職員から説明を受けると、子供たちは熱心にメモをとっていました。その後、議会の役割などに関するさまざまな質問がありました。



前議長に感謝状を贈呈

5月1日に任期満了となった前議長の浅原和美議員に対し、感謝状を贈呈することが6月9日の本会議において、全員一致で可決され、議会から感謝状が贈られました。



▲左から久保田副議長、浅原前議長、高橋議長

沼津市民憲章を 唱和しました



6月定例会の開会前に、沼津市民のまちづくりの規範として制定された沼津市民憲章を、本会議場で唱和しました。



議会だより次回発行予定 令和5年12月1日



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

議会だより編集委員会

委員長 久保田吉光
副委員長 平野 謙

委員 高橋 秀子
委員 井原三千雄

委員 堤 飛鳥
委員 山下富美子

委員 大草 満
委員 片岡 章一